

第3グループ東

第3グループ東 ガバナー補佐 野藤 修三 (所沢東RC)



2026～2027年度 第3グループ東のガバナー補佐を務めさせて頂く事になりました野藤修三です。

この1年間、貴重な体験をする機会を与えられた事に深く感謝しますと共に、精一杯原島ガバナーの下で更にロータリーを学び、実践して皆様と共に社会に貢献できるよう努めたいと思います。

ババロラRI会長の2026～2027年度のテーマは「持続可能なインパクトを生み出そう」を掲げられました。

ロータリー会員が協力し、地元や海外の地域社会で有意義な変化をもたらしていくことを奨励しています。

これを受け、第2570地区 原島ガバナーの2026～2027年度のテーマは「ロータリー活動に誇りを！」です。

自らがロータリー活動の価値を再認識し、誇りを持って地域社会で行動すること。誇りを持って放つ輝きでクラブの活力を呼び覚まし、未来を切り開いていきましょうと呼びかけています。

因みに、私が（私たち所沢東RCが）誇りを持って毎年活動していることは、祭りでの綿菓子販売です。地域の皆様が1本でも多く買って協力していただけることに感謝し、その全ての収益金を地域の社会福祉施設へ寄付しています。

これら上位テーマを実践すると共に、第3グループ東の2026～2027年度のテーマは『吹け東風、美意延年』としました。

太陽が昇る方位である『東』は、風水学では木の気を持つ方位で若さや発展などを連想させる方位であり、木は土と水と『風』があって成長します。

『美意延年』は賀祝のひとつで情意がのびやかであれば自らの人生を楽しめるばかりではなく、周囲のみんなの喜びも合わせることができ、寿命を延ばすことができるという意味だそうです。

東から風が吹けば成長・発展し、親睦で心を楽しませれば長生きする。

ロータリーの奉仕活動は、自らが誇りを持ち楽しくなければ長続きしません。

また、友人にも勧められません。

皆様の益々の発展とご健勝を祈念しまして、私のご挨拶とさせていただきます。

そうぞ、よろしく願い申し上げます。